

アークフラッシュ施工された老人施設からは6年間インフルエンザの発症が報告されておりません。

<<通販開始>> <http://homepage2.nifty.com/arc-clean/>

<<インフルエンザ情報>>

中国衛生省は5日、鳥インフルエンザ(H5N1型)に感染した広東省の男性(32)が今月2日に死亡したと発表した。中国では死者が9人となった。男性は先月22日に発病する前、農産物市場で鳥の食肉処理場の付近に長時間いることが多かったという。

ストックホルムからの報道によると、スウェーデン国立獣医学研究所は15日、同国南東部で死んだカモ2羽から、強毒性の鳥インフルエンザ(H5N1型)のウイルスが検出されたと発表した。

北欧諸国でH5N1型の感染が確認されたのは、初めて。この2羽に関しては、先月末に感染の疑いが浮上。以後、同国内では同種のウイルスに感染したと見られる鳥計25羽が発見されており、当局で確認を急いでいる。

また、コペンハーゲンからの報道では、デンマーク政府も15日、同国南西部の海岸で、タカ1羽が死んでいるのを発見、H5型ウイルスが発見されたと発表した。

20日以降、検査結果が判明するが、専門家は同国初のH5N1型感染の可能性が高いと見ているという。

<<施工情報>>

中国女優たちはアークフラッシュに大感激！！

中国は、開発は急激な早さで進んだ為に、公害問題やシックハウスに代表される健康被害の対策は非常に遅れてきた。しかし、日本と異なる民族の反応は早い！！自分の命は自分で守るという習慣は日本には無い物なのであろう。

中国の女優の間では、最近になって子供が260万人もシックハウスで年間に命を落としているというショッキングなニュースが広がり、自分と自分の子供の命は守りたいと言う事でアークフラッシュを施工する事が増加しつつある。



(北京の女優の家を施工している写真)

<<中国のアークフラッシュ>>

3月11日より中国北京にて中国、香港で活動中の女優、鄭美雲さんと3日間に渡り会談しました。鄭さんは中国各地の学校の名誉校長をしており、子供達の健康維持にはARC-FLASHが必要であることを再確認し、今後も各地でのアピールを行って頂ける事になりました。皆様が歌われるカラオケにも中国語サイトで鄭さんの歌が紹介されております。(後方右側が鄭さん)



(写真左前は中国最大の食品メーカーの社長)

<<アークフラッシュ姫路>>

アークフラッシュ姫路では釣具で超有名なメーカーの社長宅をアークフラッシュ施工いたしました。



<<千葉県白井住宅のリニューアル工事の原因>>

3年前に一部施工した壁が現在も苔などが発生せずに維持されている為にリニューアル工事の全てをアークフラッシュで施工する事が決まりました。

総面積 18000 平方メートルとなります。



工事前の状態



工事直後 2003.09



2004.09 の現状



2006.03 の現状

苔の生えている状態を全部洗浄し、左半分にあークフラッシュを施工した
1年後の状態では右側(非施工面)に薄っすらと苔が発生している
2006年現在も施工面の左側は非常に綺麗である

*** 発行責任者: 株式会社アークフラッシュ本部**

笹川 透

03-5337-7275 FAX 5337-7465 honbu@arc-flash.com

1号～39号までを配信希望の方はメールにて申込ください。